

中央公民館だより

令和6年9月1日発行
三原市中央公民館
三原市円一町2丁目3番1号
TEL 0848-64-2137 FAX 64-0137

平和イベント 台風の影響でやむなく中止!!



土屋さんの作品(展示ケース)と山原さんの作品(背後のパネル)

平和イベント「命を考える朗読と歌」を去る8月31日に予定していましたが、台風の影響により中止せざるを得ませんでした。関係者の皆様に深くお詫び申し上げます。

しかし、事前にご準備いただいた、『平和の音と絵と』と題する土屋智敬(ともゆき)さんの絵画作品、『平和への祈り』をテーマにした山原淑恵(としえ)さんの短歌集は、関連展示として来館者の心に平和の意味を切に訴えかけていただきました。

世界中のすべての人々の平穏な日常が保たれるよう、私たちの心に強固な平和の砦を築いていかねばと痛感します。

9月の

一押し

体験講座

★モダンワイヤーアート

ワイヤーを使ってモダンなインテリアを作ります。

と き：9月18日(水)13時30分～15時30分

ところ：三原市中央公民館(美術工芸室)〈3F〉

講 師：田平 幸音さん

定 員：20名 受講料：2,200円

持参物：筆記用具、ラジオペンチ(あれば)

申込み：9月5日(木)～9月16日(月)

直接電話等で中央公民館へ



初心者でも作りやすい卓上バスケット
(今回制作予定)

“生涯学習”真っ只中!! ③ 『短歌こそ我が心の糧』 山原 淑恵

「葛の花 踏みしだかれて 色あたらし この山道を 行きし人あり」高校の教科書で読んだ『釈迦空』のこの作品から、幼い頃親しんだ野山の情景が懐かしく蘇り、短歌というものを胸に留めました。

歳月が過ぎ、専業主婦として家事に追われていたある日「心の糧になるものを持って」という姑の勧めで地元の短歌サークルへ加えて頂きました。月1回の歌会は慌ただしい生活のなかのオアシスとなり、紙と鉛筆を離さず事に即してメモをし、楽しんでいました。

その後、入会した短歌結社で歌への感じ方が大きく変わりました。歌一つに真剣勝負で臨む先輩たちの姿勢に歌は生きるその事であり、生きる力だと気が付いたのです。「三十一文字」に表現する自らの心の世界、抒情詩となすべく再出発を決め迷いながらの40年が過ぎました。

時には歌を楽しもうと姑の強かさを詠んだ応募作品が図らずも入賞し、NHK ホールの舞台上で当人を前に公開され、笑った思い出も。

日本人のからだの中には幼い頃から何らかの形で五七五七七のリズムが入っています。いつでもどこでも詠め、人と人をつなぐ短歌は、人生百年時代を生きぬく豊かな力になると思うのです。



平成18年度 NHK 全国短歌大会
2007年1月20日(土)
NHK ホールにて

中央笑いヨガクラブ



笑いヨガは（笑う）体操と（呼吸）を組み合わせたユニークな健康法です。

12年前に中央公民館で2時間の体験講座として初めて行いました。参加者の半分以上の人が引き続きやりたいとの声を上げてくれて、即日中央笑いヨガクラブが誕生しました。

12年間の中でメンバーも減ったり増えたりして、現在は月に2回楽しく笑っています。

笑い→呼吸→笑い瞑想→リラクゼーションという流れに沿って90分間で身体の中の老廃物を吐き出しています！

参加費は無料なので、ちょっと体験してみたい人も大歓迎です。

☆第1 木曜日、第3 火曜日、9:30～、中央公民館3階和室（多少の変更あり）

中公界限 いちにいさんぽ⁴⁵ 【特別番外編】

ギョギョッ!!! 川魚と海魚が平和的共存

前回に続き今回も番外編。“さんぽ”というには少し距離があります。和久原川にかかり2月には神明市で賑わう神明大橋。過日私用で通りかかった折、何気なく橋のたもとを見下ろすと、…魚の一群が…あれがチヌで、こっちの黒くて大きいのは、コ、コイツ!! ま、まさか!!!!

いやいや、どう見ても黒ゴイじやろ? 川と海の魚が仲良く泳いどる?

沼田川の中流域で川魚しか知らずに育った身としては、異様な、けれど微笑ましい光景でした。気付けばスマホを手に、カシャカシャカシャ。

後日、幼少期から河口域で過ごしたご年配の方にお話すると、「あんだ、そんなことも知らんのか? 子どもの時分からしょっちゅう見とったで。」「はあ〜」。

一転。人間界のおぞましい世界情勢に目を移すと、この“平和的共存”の実現を渴望せずにはいられませんでした。



和久原川の神明大橋にて…魚影がわかります?

雑感折々

酷暑の日々が続き、夏は離れて暮らす家族との再会やお空に逝った家族にも想いを馳せたり、哀愁と共に青春の1ページを思い出したりもします。何気ない日常がどんなに幸せな日々であるのかも感じます。通勤途中車の中から見る日常の風景にワクワクしました。たとえば★自転車の前後に我が子を乗せ汗を流しながら、保育所に送っているであろうパパ★夏の合宿の為にクーラーボックスを運ぶ6～7人の短パンの高校生★キャリーバッグを持ち旅に出かける女子友達★クラブ活動に急ぎ自転車を走らせる高校生のリュックには、手作りのフェルトのマスコットが揺れています。それぞれの物語を感じます。どんなに暑くても目的があって、待っている友達があるからこそ頑張れます。そこに向かうには日々の生活リズムを整えて健康でなければ出かけられません。中央公民館をご利用の学習グループの皆さんも、どんなに暑くても、そんな楽しさを味わうため頑張って通って来られています。最後には発表会や、展示会でそれまでの努力の成果や達成感もきっと味わえるはず。支えてくれるのは、やはり仲間や友人の力でしょう。あっ忘れてはならない家族も! さあ!! 実りの秋に向け益々中央公民館が華やぐ季節の到来です。





↑ たより HP



糸崎コミセンだより

第 305 号 令和 6 年 9 月 1 日

自主講座紹介

現在 29 の自主講座が活動されています。興味がある方はぜひ見学においでください。

なでしこ栄養学級



活動目的:健康食を研究し、実際に調理し食することによって健康維持を図る。

活動内容:多種にわたる食事を栄養等配慮し調理する。

弥生会



活動目的:三原の伝統文化の継承のため多くのイベントに参加し、披露する。

活動内容:日本舞踊の練習、および披露。

民謡さざなみ会



活動目的:民謡を広く伝えていく。ボランティア活動を行う。

活動内容:日ごろの練習の成果を各イベントに参加し実演する。

単発講座 8/12 に健康スポーツパタンク実施

参加された皆さん楽しく競技され、大人と子どもの交流もできました。あまりなじみがないスポーツですが、徐々に広まっています。



8/13 に駅前町内会夏祭り開催

夏祭り、慰霊祭、盆踊りを計画、地域の方々がたくさん参加され、楽しく、有意義な地域交流ができました。子どもたちは、夜店の屋台を体験できました。



集団検診 10月18日(金)

※10/17 は準備があります。

◎10/17・18 日の 2 日間施設の部屋は利用できません。

◎詳しい内容については保健福祉課に
お問い合わせください。☎67-6053



7月9日に特定計量器定期検査が糸崎コミセンを会場として実施されました。



お問い合わせ・ご相談は、糸崎コミュニティセンター(TEL0848-62-6799) 管理指導員 岡野 生涯学習相談員 原まで



← 生涯学習だよりHP

中之町コミセンだより

第311号

夏休み子ども陶芸講座 大勢の子どもたちで賑わいました



7月26日(金)と8月7日(水)の2日間、親子陶芸講座を開催しました。主催は中之町コミセンの陶芸講座「陶和クラブ」の皆さん。参加者は地域の子もたち24名と保護者18名。実費の一部をコミセン運営委員会に助成してもらって3年前から毎年夏休みに開催しています。

初めて粘土に触る子どもたちも多かったのですが、一生懸命粘土を練って行きます。大きな葉っぱをお皿に練り込んだり、電動ロクロを使ってお茶わんを作ったりと終日子どもたちの歓声がコミセンに響いていました。



三原東高校生によるスマホ教室

広島県立三原東高校3年生14名がスマホの講師としてコミセンに来てくれます!

自分たちでスマホを使っていて困ったこと、失敗したことなどを交えて、地域の皆さんに分かりやすいスマホ操作やセキュリティのあれこれを伝授してくれるそうですよ(^_^)ふるってご参加ください。

●日時：10月4日(金)

(13:30~15:00)

●場所：中之町コミセン

(2階集会室)

●参加費：無料

●申し込み締め切り日：9月27日(金)

詳しくは中之町コミセン ☎64-4099まで



【7月コミセン体験講座ご報告】 彩豊かなタイルを使って 素敵な小物が出来ました(^_^)



7月25日(木)「色々タイルプレート」体験講座を開催しました。講師はタニクハウスムの前田裕美さん。受講者は8名。色とりどりのタイルをプレートに貼り付けます。



デザインは個人個人の好みで進めていきますが下書きなしのぶっつけ本番の作業。始めは戸惑っていた受講生さんもみんなワイワイ言いながら作業を進めるなかで素敵な鍋敷や飾り小物、表札など素敵な作品が出来上がりました。



受け継ぎます命～ 深町・中之町の盆行事



昨年のお盆から今年の夏までに地域でお亡くなりになった方々を、町内全体で偲びながら慰霊する盆行事が深町、中之町でそれぞれ行われました。

深町では8月12日(月)昼間は三原市無形民俗文化財にも指定された「太鼓踊り」が町内を練り歩き、夜は深小グラウンドで深町連合町内会主催での物故者慰霊行事や地踊りなどの盆行事が町民350人の参加で深夜まで行われました。(写真上)

中之町では8月13日(火)に中之町小グラウンドで中之町連合自治会主催の「慰霊の夕べ(慰霊祭)」がご遺族、関係者200名が参加してしめやかに執り行われました。引き続いて行われた盆踊りは町民400名が参加され、子どもたちの元気なやさ踊りや盆踊り保存会の皆さんを中心に地元に伝わる「地踊り」で踊りの輪が途切れることはありませんでした。(写真下)



回覧

宮浦コミセンだより

9月号



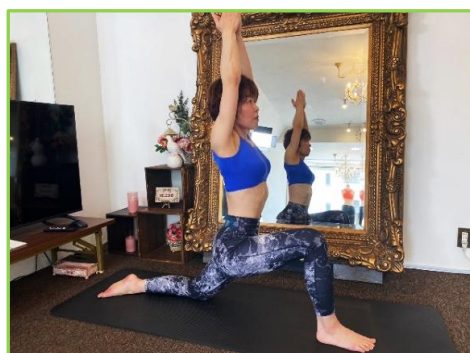
↑たよりHP

令和6年度 宮浦コミセン 単発講座 「リフレッシュ美容ヨガ教室」のご案内

今回は、宮浦コミセン主催単発講座の2つ目について紹介します。この講座は昨今の健康志向ブームに合わせて企画したもので、「基本的なレッスンをを行うことで、ヨガに興味・関心をもってもらうとともに、自らの美容と健康増進への意欲付けを図ること。」を目的としています。上半身から下半身へと、ゆっくり筋肉の緊張をゆるめ全身の筋肉をほくずことから始められます。次に、全身がほぐれたところで、筋トレ要素のあるポーズを順次とることによって、「肩こり」や「腰痛」などの身体の悩みをはじめ、年齢とともに気になる体力低下や運動不足の解消を図るとともに、リンパ促進や血流をアップさせることをとおして、体の中からきれいにリセットをする等、心と身体の両方をリフレッシュするメニューが用意されています。

「ヨガは初めて。」という方を対象とした講座です。また、「体が硬くても」大丈夫です。ヨガに興味・関心を持ってもらうことを主眼としていますので、安心してご応募ください。

なお、広報みはら9月号にも掲載されていますので、そちらも参照してください。



「リフレッシュ美容ヨガ教室」 募集要項

期日：令和6年10月5日(土)

時間：10:00～11:00

場所：宮浦コミセン 2階集会室

講師：細谷こずえ 先生

(ヨガ・インストラクター)

定員：15名(先着順)

申込期間：令和6年9月5日(木)～

令和6年9月26日(木)

※開催日と申込期間のずれにご注意ください。

申込方法：宮浦コミュニティセンターに電話
申込をしてください。

☎ 0848-62-7944

持参物等

- 受講料 200円
- ヨガマット(またはそれに代わる物)
- 水分補給
- 運動のできる服装

夏休み 宮浦6丁目 合同ラジオ体操より

8月5日(月)から8月10日(土)の6日間にわたって、宮浦コミセン横の第三公園を会場として午前6時30分から10分間、「合同ラジオ体操」が開催されました。宮浦6丁目在住の方を対象に、前半は「宮浦いきいきクラブ」、後半は「宮浦若竹クラブ」が取りまとめ役となって行われたものです。ともに、宮浦6丁目にある町内会の老人クラブですが、合同で実施するのは初めてです。

当日は、老人クラブのメンバーはもとより、家族連れの参加者もあり、ラジオから流れてくる音楽に合わせて元気よく体を動かし、清々しい一日のスタートをきりました。



「ラダーゲッターとペタンクを楽しもう!!」より

7月25日(木)に今年度1回目の単発講座「ラダーゲッターとペタンクを楽しもう!!」を開催しました。いずれの競技も、室内で実施可能な軽スポーツです。経験の有無や年齢に関係なく誰でも楽しむことができるので、高齢者対象のスポーツのみならず、三世代交流スポーツとしても注目されています。

当日は、12人が2組に分かれ、それぞれのグループ内で「ラダーゲッター」と「ペタンク」を楽しみました。参加者の中には、「単純なようでなかなか奥が深い。」とか、「作戦を立てる等、結構考えることがある。」という意見がありました。

ラダーゲッターの様子



ペタンクの様子



宮浦コミセン 消防訓練より

8月1日(月)今年度第1回目の消防訓練を実施しました。今回は、通報訓練、避難訓練、消火訓練を併せた総合訓練としました。いざという時、躊躇せずに消火器を正しく使えることはとても大切であり、消火訓練は毎回セットにして実施するようにしています。今回は操作方法以外に、消火剤の届く距離と噴出時間についても確認しました。



暮らしの歳時記

★秋分の日(しゅうぶんのひ)：太陽が真東から昇って真西に沈み、昼と夜の長さがほぼ同じになります。仏教では、悟りの世界・あの世を彼岸(ひがん)、現在のこの世を此岸(しがん)といい、彼岸は西に、此岸は東にあるとされています。太陽が真東から昇って真西に沈む秋分や春分は、彼岸と此岸が最も通じやすくなると考え、墓参りに行き先祖供養をする風習があります。今年の秋分の日は、9月22日(日)です。





沼田東コミセンだより



自主講座紹介

ヨガで鍛えています！

暑さに負けず「身体が喜ぶヨガ教室」のメンバーはヨガで身体を鍛錬しています。

最初のストレッチからヨガのポーズへと移り、最後は呼吸を整えながらクールダウンしていきます。

「途中はしんどさを感じますが、やり終えた達成感は何とも言えません」と参加者は笑顔です。



自主講座紹介

卓球を楽しんでいます！

酷暑が続く日々ですが、暑さに負けず卓球に真剣に取り組んでいます。ダブルスでの試合をすると自然に額に汗がにじみます。

それでも次の試合、また次の試合とダブルス戦に臨んでいます。

「元気でいられるのも、皆さんと卓球を通して交流できるおかげです。これからも継続していきたいです。」と参加者は汗をぬぐっていました。



新しい自主講座開始！

7月22日（月）に琴の演奏技術を高めるための「菊津美会」が新たにスタートしました。安芸津から来られた講師の指導で楽譜の読み方から始まり、最後は全員で「さくら」の合奏で終了しました。

「何十年ぶりに琴を弾きました。青春が蘇ってくるようです。」と参加者は笑顔満開でした。



二回目のそば打ち交流会開催！

8月9日（金）に第五中との「そば打ち交流会」を開催しました。午前の部と午後の部に分けて開催し、総勢11人の生徒がそば打ちを体験しました。

「地域の方とそば打ちを通して交流ができ、夏休みのよい思い出ができました。」と生徒たちは笑顔でした。



体験講座、開催しました！

7月30日（火）に今年度最初の体験講座「編み物で脳トレ」を開催しました。定員を越える17名が応募され、クラフトバンドで一輪挿しを作りました。

「手先を使い、真剣に一つの作品を作り上げ、若返ったような気がします。」と受講者は達成感に包まれていました。



映画鑑賞会を開催！

毎回、様々な映画を鑑賞して楽しんでいる「映画鑑賞を楽しむ会」のメンバーが「八日目の蝉」という作品を鑑賞しました。この作品は角田光代のベストセラー小説を映像化した深淵な人間ドラマ。

鑑賞したメンバーは「皆さんと一緒に一つの作品を見て感想を言い合えるのは楽しいです。」と笑顔でした。



盛り上がるコミセンサロン田園！

毎回、様々なイベントで多くに参加者を楽しませているコミセンサロン田園。

今回は、「みんなで知育リトミック」の講師とそのグループが、クラシックから唱歌、歌謡曲まで多くのジャンルピアノの調べを披露しました。



花壇の花、満開！

6月号でお知らせした花壇に植えた苗が大きくなり、見事な花を咲かせています。

これは地域の方が持ってこられたもので、コミセンに彩りを加えています。「花を見て心が華やぎ、コミセンに来ることが楽しくなります。」と来館者は述べられていました。





生涯学習の主役はあなた！

みんなで創造 生きがいロマン

須波コミセンだより



↑たよりHP



キラッキラのペットボトルホルダーができました！ ちょっといいじゃない！



7月16日(火) キラキラテープを使ったペットボトルホルダー作りを行いました。テープをねじったり、丸めて挿し込んだりすることで、豪華さが増して、素敵なペットボトルホルダーになりました。その分時間もかかり、約4時間費やして完成！嬉しさも倍増です。網目を確認しながら指をしっかりと動かすので、認知症予防にも役立つでしょう。

水分補充のペットボトルをお気に入りのホルダーに入れて、お出かけしてください。



第24回須波コミセン文化祭 11月10日(日)に開催します！

8月23日(金)に須波コミセン文化祭運営委員会、8月30日(金)に実行委員会を行い、第24回須波コミセン文化祭の準備が本格的にスタートしました。



〈昨年の様子〉
昨年は、久しぶりの開催でたくさんの方にご来場いただきました。今年も趣向を凝らした内容で準備していきます。お楽しみに！

作品展示、文化発表、バザーなど文化祭の参加団体を募集しています。ふるってご参加ください。

要項・参加申込書は、須波コミセンにありますので、気軽にお声がけください。

文化祭の詳細は、後日お知らせします。



自主講座体験会のご案内 足つぼセルフケア講座

第2の心臓ともいわれる足の裏。

「足つぼ」の位置やもみ方を知り、自分の健康を自分で守りましょう！

日時： 9月19日(木)

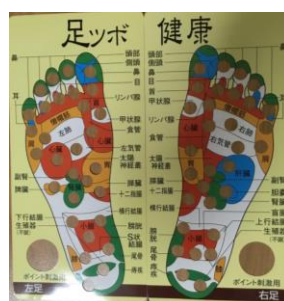
10時から12時

場所： 須波コミュニティセンター研修室

参加費： 500円

持ち物： 動きやすい服装・飲み物・タオル

講師： 内方愛美さん



問い合わせ・申し込みは、須波コミセンまで

Tel 0848-67-0512

参加者
募集中！



“人こそ宝”
なかまと学習
まちを元気に

幸崎コミセンだより



回覧

↑ だより HP

単発講座 FMラジオを作って電波をキャッチ!!

7月27日(土)、科学体験教室「ラジオを作って電波をキャッチ!!」を開催しました。広島県電波適正利用推進員協議会の指導のもと、電波について学習した後、今年度はFMラジオ作りに取り組みました。完成したFMラジオで電波をキャッチし、自分の作ったFMラジオから音声がかいてくると、子ども達は、とても嬉しそうでした。



幸崎小5年生・海辺教室



7月4日(木)、幸崎小学校の5年生が三原市公衆衛生推進協議会の皆様の協力で、久和喜と宇和島の間の海岸において講師の岡田和樹さんから、海岸に住んでいるたくさんの生き物について分かり易く教えてもらいました。ふるさとの海は、たくさんの生き物が生息する豊かな海です。この豊かな自然を守っていくため、みんなで考えました。

* 10月・子ども体験教室 バルーンアート教室

内 容：ハロウィン向け
ショルダーバック作り



日 時：10月5日(土)
10時30分～12時00分

場 所：幸崎コミセン 図書室

対 象：小学生(低学年は保護者同伴)

定 員：7名(先着順)

参加費：500円(材料費)

持参品：ハサミ(使いなれたもの)

募集期限：9月27日(金)

申込先：幸崎コミセン
電話0848-69-0001へ

幸崎町生涯学習推進会議主催



鷺浦コミュニティセンター便り

双鷺洲



↑たより HP

左記 QR コードで
三原市内各施設の
生涯学習たよりや
バックナンバーが
ご覧いただけます。

発行

鷺浦コミュニティセンター
電話&FAX：0848-87-5004
Eメール：sagiurac@mail.mcat.ne.jp
生涯学習相談員 益岡あゆみ

トライアスロンさぎしま大会

最後の夏！

それぞれの想いと共に・・・

令和6年8月18日(日)『第33回
トライアスロンさぎしま大会
FINAL』が盛大に開催されました。
平成2年(1990年)に島おこしと
して始まったトライアスロンさ
ぎしま大会。島民一人ひとりが色
んな形で支え合い、続けてこれら
れましたが、第33回大会の開催を
もって、その長い歴史に幕を閉じ
ました。最後の大会を迎え、選手、
ボランティア、

【メッセージTシャツ】

実行委員会…
それぞれの想
いが溢れ、暑い
熱い一日とな
りました。



鷺浦コミセン展示中！！

フォトギャラリー



地元選手の皆さんが揃って選手宣誓



タオルを振って、最後のお見送り！

文 藝

- ・盆は皆に逢うて踊って一夜きり
- ・夏の終わりトライアスロンFINALに
- ・大花火ごみ夜舟のをみな哉
- ・終焉のまつり猛るや秋熱し
- ・涼運ぶ寄せる浦波弧を描き
- ・朝の涼浜辺の散歩足軽く
- ・音もなく風を感じに窓辺へと
- ・だめよ網戸を破っちゃネコよ

U
H

道

一
草ぶ
ん
か

スマホ・パソコン相談会

9月 5日(木) 13:00～16:00 担当：徳永
9月 27日(金) 13:00～16:00 担当：西原
場 所：鷺浦コミセン ※お気軽にお越し下さい。

子育てサークル さぎの和【9月開催日】

3日(火)・10日(火)
17日(火)・24日(火)
時 間：9:00～12:00
場 所：鷺浦コミセン 和室
または、集会室



令和6年9月22日(日) 第22回宇宙メダカ全国大会 in 佐木島

時間：午前10時～午後3時

場所：三原市立鷺浦小学校

宇宙メダカ30周年記念大会が、佐木島で行われることになりました。

1994年、アジア人初の女性宇宙飛行士である向井千秋さんを乗せたコロンビア号が、世界の注目を集めながら宇宙で様々な実験を行い、その一つに、東京大学の井尻名誉教授が率いる「宇宙メダカプロジェクト」があります。

これは、人類が宇宙で暮らす時代を見据えた、宇宙での魚類養殖の基礎実験となります。

宇宙で繁殖したメダカは地球に戻り、鷺浦小学校をはじめ、全国各地に届けられ何世代にも渡り命を繋いでいます。

子どもたちの飼育の様子などの発表もあります。ぜひお出かけください。



さぎっ子太鼓2024!

本校では、毎年さぎっ子太鼓を取り組んでいます。昨年度は、『こは祭り』『さぎっこ祭』『パーマストーンノース市長団訪問』で、披露させていただきました。

今年度から児童数が増え、初めてバチを持つ子どもたちもいます。全員が0から作り上げる新しい「さぎっこ太鼓」の完成に向けて、毎週定期的に練習を行っています。昨年度までの演目に加え、今年度は『〇〇〇〇太鼓』に挑戦しています（まだ秘密です）。子どもたちの演奏は、運動会の時に少しだけ聴いていただきましたが、その時からやる気も音もどんどん良くなってきました。子どもたちの太鼓で、島民の皆様を元気にしたいと思っています。楽しみにしておいてください。



ぜひ鷺浦小学校と島民の皆様で交流させてください!

いつも島民の皆様には、たくさんの優しさをいただきありがとうございます。以前にもお知らせいたしましたが、再度お知らせさせていただきます。小学校では、3年生以上は総合的な学習の時間という学習を行っています。子どもたちが「いつもお世話になっている島民の皆様になにか恩返しをしたい」という声があります。農業のお手伝いや掃除、荷物運びなど、何か子どもたちがご協力させていただけることがあれば、ご遠慮されることなく、学校までお知らせください。

また本校の「さぎっ子太鼓が聞きたい!」というご要望があれば、ぜひ演奏させてもらいたいと思っています。今年度は3地区の皆様に聞いていただく予定を立てております。



鷺浦小学校 87-5222



こんにちは。

三原市地域おこし協力隊の柴田将志です。連日、厳しい暑さが続いていますがいかがお過ごしでしょうか。

8月は降雨量も少なく猛暑日が続く、柑橘も樹勢が弱っていましたが、各圃場にて灌水を行っていましたが、連日続く猛暑日には灌水も気休め程度で特にハルミに関しましては猛暑の影響が顕著に表れました。その為、灌水を行うとともに摘果量を増やすなどして樹勢の回復に努めました。まだまだ厳しい暑さが続きますが、どうか体調を崩されませんようご留意くださいませ。引き続きどうぞ宜しくお願い致します。

三原市地域おこし協力隊 柴田 将志



今月の
地域おこし協力隊



市外から移住して来た9人の地域おこし協力隊の皆さんが、地域課題の解決に向けて活動されています。

皆さんの活動は、市公式noteで見る事が出来ます。～ ぜひ、ご覧下さい ～

←三原市地域おこし協力隊皆さんの活動

鷺浦町で奮闘中の柴田さんの活動→

